

テクノロジーが障がい児に もたらす未来

講師 中邑賢龍 先生

（東京大学 先端科学技術研究センター 教授）

不登校の小・中学生の「異才」を発掘するプロジェクト「ROCKET」や、携帯情報端末を教育現場で活用する「魔法のプロジェクト」等を主宰し、メディアにも多数出演する。今回、テクノロジーは障がい児に何をもたらし、生活をどのように変えるのか、その未来について考える。

日時 令和元年8月11日（日）

13時00分-13時20分 総会

13時30分-16時30分 研修会

会場 茨城県立医療大学 大講義室

参加費 1000円

別紙申込書に必要事項を記入の上、7/31(水)までにFAXにてお申し込みください。

【後援(予定)】

茨城県特別支援学校長会・小児リハ・サポートネット連絡会・茨城県医師会・茨城県歯科医師会・茨城県看護協会・茨城県リハビリテーション専門職協会・茨城県理学療法士会・茨城県作業療法士会・茨城県言語聴覚士会・茨城県栄養士会・茨城県訪問リハ協議会

<お問い合わせ先>

筑波記念病院 リハビリテーション部 武田・加藤・椎名
TEL：029-864-1212（代表） FAX：029-877-4688（直通）